

平成28年9月30日
四国電力株式会社

平成28年度業績予想および期末配当予想の公表について

当社は、これまで、伊方3号機が使用前検査を受検中であったことなどから、平成28年度上期および通期の業績予想について、売上高予想のみ公表し、損益予想については未定としておりました。

このたび、伊方3号機が9月7日に通常運転を再開したことから、売上高予想を修正し、損益予想を公表いたします。

また、平成28年度期末配当予想についても、これまで未定としておりましたが、今回の業績予想を踏まえ、公表いたします。

平成28年度 連結業績予想数値 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：億円)

	今回公表	
	上期	通期
売上高	3,260	6,700
営業利益	35	105
経常利益	10	70
親会社株主に帰属する純利益	0	45
1株当たり純利益	0円	2.2円

平成28年度 配当

	1株当たり配当金		
	中間配当	期末配当 (今回公表)	合計
28年度	0円	2.0円	2.0円
(参考) 27年度実績	0円	2.0円	2.0円

以上

<通期業績予想の前年度比較>

1. 電力需要

電灯電力需要は、前年度冬季の高気温による影響の反動などから、前年度に比べ 0.3%増の 258.4億 kWhとなる見通しです。

また、融通送電等を含めた総販売電力量は、前年度に比べ 7.1%増の 294.8億 kWhとなる見通しです。

(単位：億 kWh、%)

	27年度実績 (A)	28年度予想 (B)	比較	
			前年差(B-A)	伸び率
電 灯	89.3	90.1	0.8	0.8
電 力	168.2	168.4	0.2	0.1
電 灯 電 力 計	257.5	258.4	0.9	0.3
融 通 等	17.7	36.3	18.6	105.3
総 販 売 電 力 量	275.2	294.8	19.6	7.1

2. 業 績

売上高は、燃料価格低下に伴う燃調収入の減少はあるものの、再生可能エネルギー固定価格買取制度に基づく賦課金や費用負担調整機関からの交付金の増加、および融通等収入の増加などにより、前年度に比べ 160億円増収の 6,700億円と予想しています。

利益については、伊方3号機の再稼働などにより需給関連収支は好転するものの、退職給付に係る数理計算上の差異の償却が増加することなどから、営業利益は約140億円減益の105億円、経常利益は約150億円減益の70億円、親会社株主に帰属する純利益は約70億円減益の45億円と予想しています。

(単位：億円、%)

	27年度実績 (A)	28年度予想 (B)	比較	
			前年差(B-A)	伸び率
売 上 高	6,540	6,700	160	2.4
営 業 利 益	247	105	142	57.5
経 常 利 益	219	70	149	68.1
親会社株主に帰属する 純 利 益	111	45	66	59.6
1株当たり純利益	54円	22円	32円	-

[前提諸元]

伊方3号機設備利用率 (%)	0.0	61.7	61.7
出 水 率 (%)	116.9	101.1	15.8
石炭 C I F (\$/t)	75	70	5
原油 C I F (\$/b)	49	44	5
為 替 レ ー ト (円/\$)	120	105	15

伊方3号機は通常運転再開後の安定稼働を前提としている。

< 上期業績予想の前年同期比較 >

1. 電力需要

(単位：億 kWh、%)

	27年度上期実績 (A)	28年度上期予想 (B)	比較	
			前年差 (B - A)	伸び率
電 灯	41.3	41.4	0.1	0.3
電 力	86.3	86.1	0.2	0.2
電 灯 電 力 計	127.6	127.5	0.1	0.0
融 通 等	8.4	11.7	3.3	40.1
総販売電力量	135.9	139.2	3.3	2.4

2. 業 績

(単位：億円、%)

	27年度上期実績 (A)	28年度上期予想 (B)	比較	
			前年差 (B - A)	伸び率
売 上 高	3,231	3,260	29	0.9
営 業 利 益	186	35	151	81.2
経 常 利 益	175	10	165	94.3
親会社株主に帰属する 純 利 益	109	0	109	-
1株当たり純利益	53円	0円	53円	-

[前提諸元]

伊方3号機設備利用率 (%)	0.0	23.7	23.7
出 水 率 (%)	115.2	101.9	13.3
石炭 C I F (\$/t)	80	69	11
原油 C I F (\$/b)	59	43	16
為 替 レ ー ト (円/\$)	122	106	16